

第1回 めいほう協議会議事録

日時：令和7年5月26日（月）14:00～

場所：大教室

出席者：めいほう協議会委員6名、校長、副校長、教頭、グループリーダー

（1）会長挨拶

- ・ご出席いただきありがとうございます。本日は意見交換を通じて、成果を期待している。

（2）校長挨拶

- ・今年で3年目を迎えた。新たな委員も迎え、本日はさまざまなご意見をいただければ幸いである。
- ・本校には県内各地から多様な背景を持つ生徒が集まっている。また、在県外国人等特別募集もあり、外国につながるのある生徒も多い。
- ・このような生徒の支援のため、本校では複数担任制を導入している。

（3）委員挨拶

- ・各委員より一言ずつご挨拶をいただいた。

（4）令和7年度 学校評価報告書について

① 教育課程・学習指導

- ・本校のスローガンは「わかった・できた・つながった」である。
- ・外国につながる生徒は日本語能力に差があり、自身の思いを言語化することが難しい生徒もいるが、「わかった」経験を積み重ねることで、自己肯定感を育てていきたい。

② 生徒指導・支援

- ・生徒支援の基本は「かかわる・寄り添う・見守る」である。
- ・服装指導等をとおして規範意識の醸成を図るとともに、自発的に行動できる生徒の育成に努めている。
- ・部活動に加入しても途中で退部する生徒も多く見られる。生徒会活動等を通じて豊かな人間関係の構築を促していきたい。

③ 進路指導・支援

- ・進路指導においては出口支援にとどまらず、社会生活に必要な力を養い、自らの生き方を考える機会としてのキャリア教育に取り組んでいる。
- ・今年度は、例年に比べてより多くの生徒が進路を確定して卒業することができた。

④ 地域との協働

- ・子ども食堂やユニクロの衣料回収、小学校での防犯教室など、昨年度に引き続き地域ボランティアに取り組んでいく予定である。

- ・今年度は地域スポーツ大会への参加についても話が出ている。
- ・より幅広い生徒が地域と関われるようにしたい。お手伝いできることがあればご相談いただきたい。

⑤ 学校管理・運営

- ・今年度は7月～9月にかけて体育館の天井工事を予定している。期間中は、体育館を使用する部活動は校外で活動し、体育授業はグラウンドを活用する。
- ・老朽化が進む西棟については、段階的に対応していく。
- ・防災面については、地域の協力を得ながら継続して取り組んでいく。
- ・事故・不祥事防止についても、具体的な施策を講じ、予防に努めていく。

(5) 質疑応答

(委員) 不祥事防止研修・防犯について、昨今の情勢や事件を受けて、参考になっている取組みはあるか。

(教頭) 職員会議において毎月不祥事防止研修を実施している。また、状況に応じて研修を随時設定することもある。防犯・安全確保に関しては、本校としても引き続き模索し取り組んでいきたい。

(委員) 服装指導については、就職以外との関連性や保護者の考えとの違いもあり難しさがある。どのように指導しているか。

(職員) 生徒の多様な背景を踏まえ、社会に出る将来を見据えて、生徒と日常的にコミュニケーションをとりながら丁寧に指導を行っている。

(委員) 登校に苦戦していた生徒が来られるようになった事例があれば教えてほしい。

(職員) 外部とのつながりを活用して改善した事例や、担任の粘り強い働きかけによって登校できるようになった例がある。

(委員) 生徒は地域との協働において、どのようなことに興味を持っているか。

(職員) 生徒の中には、機会があれば活躍できる者も多い。参加しやすく、困った時には頼れるような環境づくりを進めていきたい。

(委員) 本施設では高校生を実習で受け入れている。興味がある生徒は、ぜひ見学に来ていただきたい。

(6) 次回開催について

- ・次回は令和7年10月23日(木)に開催予定。

(7) 会長より閉会挨拶

- ・本日は質疑応答も活発であり、有意義な時間となった。ご協力に感謝し、本会を終了とする。